

山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	腹腔鏡下噴門側胃切除後における観音開き法再建，全68例および手技の確立前後の成績の検討
該当者	2014年～2020年に胃癌に対して腹腔鏡下噴門側胃切除後による観音開き法再建を受けられた方
当院の研究責任者	外科 外田慎
研究代表者	外科 外田慎
本研究の目的	腹腔鏡下噴門側胃切除後による観音開き法再建を受けられた患者を対象に、短期・中期成績を検討する。
実施予定期間	2014年1月～2020年12月
研究の方法	この調査では、当院の外来・入院治療において、2014年1月～2020年12月までの間に、腹腔鏡下噴門側胃切除後による観音開き法再建を受けられた患者の電子カルテに記載のある診療情報から調査を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	年齢、性別、診断、治療経過、合併症
外部への試料・情報の提供・公表	調査研究成果を、第34回 日本内視鏡外科学会総会学会で公表します。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	外科 外田慎 023-685-226